

# 施策マネジメントシート ～令和5年度の振り返りから令和6年度の取組へ～

## ①計画⇒実施 (Plan⇒Do)

(5月中に記入)

長期振興計画の位置づけ	まちづくり分野	ひと分野	担当課	福祉事務所			
	政策分野	健康・福祉	課長名	下川 昭代			
	施策	<b>21 地域福祉の充実</b>	重点施策の該当	R5	-	R6	-
施策の目的	対象	市民	意図	地域の中で互いに助け合い、支え合いながら暮らすことができる。			

### 施策の目標指標

目標指標(単位)	指標の推移(下段の( )書きは見込み値)					
	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度目標	令和7年度目標
西之表市に住み続けたいと思う人の割合(%)	66.5	65.8	67.2	66.0 (68.5)	(69.5)	(70.5)
家族以外で助け合える人がいる人の割合(%)	72.2	76.4	73.1	75.7 (75.0)	(78.0)	(80.0)

### 市民アンケート調査の結果(施策に関する重要度と満足度)

令和3年度実績		令和4年度実績		令和5年度実績		令和6年度実績		令和7年度実績	
重要度(%)	満足度(%)								
81.2	26.5	85.2	24.9	82.4	22.4				
重要度DI	満足度DI								
78.9	4.6	83.9	2.0	80.8	-0.4				

### 施策推進のための取組の成果を測る指標

基本事業名	関連戦略No.	成果指標(単位)	指標の推移(下段の( )書きは見込み値)					
			2年度実績	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度目標	7年度目標
障がい者の自立支援	12-30	障がい者などを対象とした障害福祉サービスに対する満足度(%)	-	46.0	90.8	88.8 (90.0)	(90.0)	(90.0)
生活困窮者の自立支援		支援決定件数(継続含む。)(件)	10	8	3	4 (14)	(16)	(18)
生活困窮者の自立支援		自立世帯件数(世帯)	22	16	9	11 (26)	(28)	(30)
地域福祉活動の推進		民生委員活動件数(件)	8,888	7,908	7,533	7,321 (9,000)	(9,000)	(9,000)
地域福祉活動の推進		支援ツール作成地区数(件)	24	27	28	28 (40)	(45)	(50)

## ②-1 振り返り(Check)

施策を取り巻く環境変化・市民ニーズ等への対応	
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>ここ数年、新型コロナウイルス感染症や物価高騰等の影響で、日常生活や社会活動が制限される期間が長く続き、社会的孤立や貧困の問題など福祉を取り巻く環境は、深刻さを増してきている。国においては、地方創生臨時交付金を活用した低所得世帯への給付金支給や定額減税及び減税の恩恵を受けられない方への補給給付などの生活支援を行うほか、「孤独・孤立対策推進法(令和6年4月施行)」や「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律(令和6年4月施行)」など、複雑多様化する課題に対応するための法整備が進められている。</li> <li>健康保険法等の一部改正に伴い、生活保護の医療扶助にマイナンバーカードによるオンライン資格確認が導入され、令和6年3月に稼働開始された。これにより、医療券発行事務の負担軽減など業務効率化が図られるとともに、保護受給者が自身の健診情報を確認できる環境が整い、健康管理を促す効果も期待される。</li> </ul>
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉サービスを支える専門職等の人材不足が深刻化しているため、全庁的に人材確保事業に取り組むほか、県や1市2町の行政、各事業所等で構成する福祉人材確保対策協議会において、福祉の仕事の魅力や情報を発信する取組を進めているが、慢性的な人手不足はなかなか改善されない状況である。</li> <li>地域福祉計画策定を通して整理した地域の様々な生活課題の解決を図るためには、庁内においても分野の枠を超えた連携が必要なことから、包括的な支援を行うための「重層的支援体制整備事業」の導入に向けた業務課題の整理や組織体制等の検討を進める必要がある。</li> </ul>
今後の方向性	今後の方向性の根拠等(他施策との連携、総合戦略との関連、環境変化等を踏まえ記入)
拡大・充実	少子高齢化や人口減少に加え、近年頻発する自然災害やコロナ禍、長引く物価高騰等のなかで、支援を必要とする人たちが抱える課題は複雑多様化し、一つの分野での課題解決は難しくなっている。また、地域の担い手不足やつながりの希薄化により、支援を必要とする人を見つけにくい状況もあることから、令和5年度に策定した地域福祉計画に基づき、制度や分野の枠を超えた相談支援体制や支援のためのネットワークづくりに引き続き取り組む。

## ②-2 政策部会による振り返り(Check)

(6月中に記入)

今後の方向性	政策部会で出された施策に対する意見等(将来像の実現に向けた課題や優先度、市民との協働のあり方など)
拡大・充実	【市民福祉部会】 施策担当課の記載する方向性のとおり。